

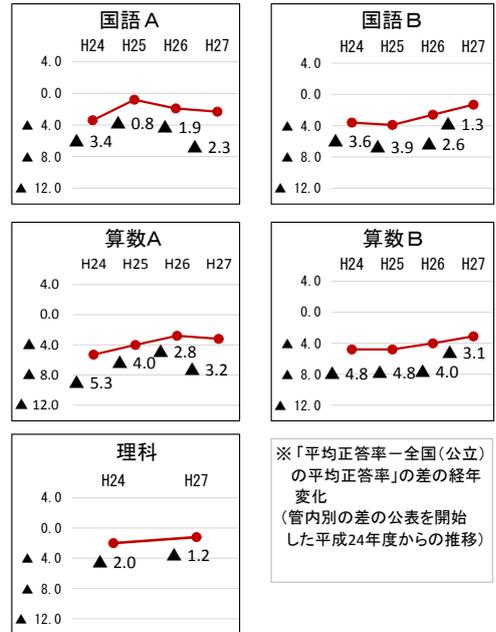
※学校数は、調査を実施した学校数、児童生徒数は、国語Aの児童生徒数を記載。以下同じ。

胆振管内小学校の状況(学校数:81校、児童数:3185人)

【胆振管内の平均正答率】

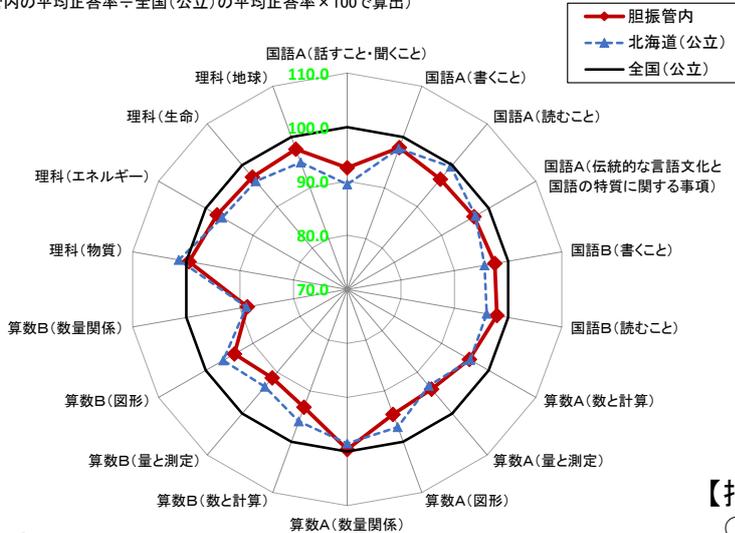
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
胆振	67.7	64.1	72.0	41.9	59.6
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

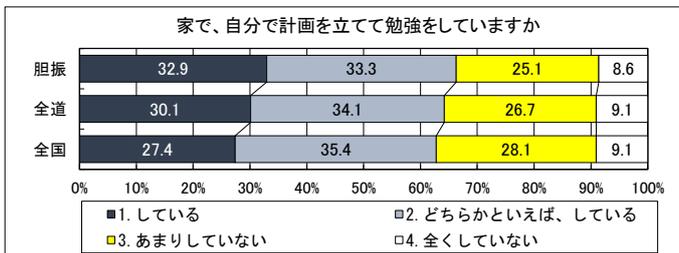
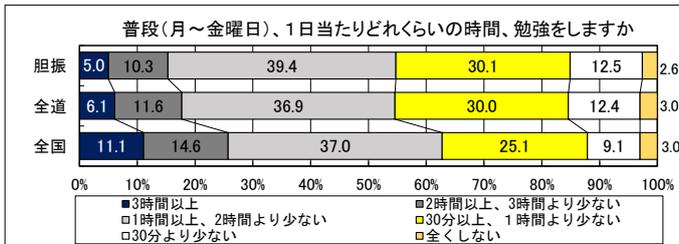
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの(管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



※「平均正答率—全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化(管内別の差の公表を開始した平成24年度からの推移)

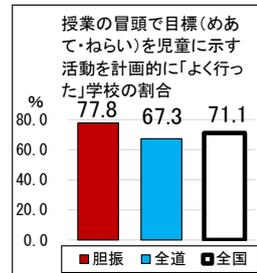
【家庭学習】

○ 児童質問紙

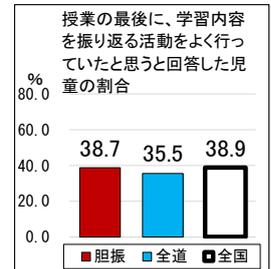
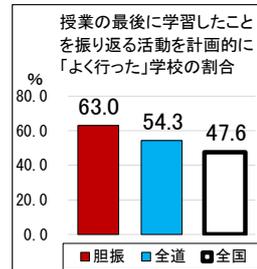
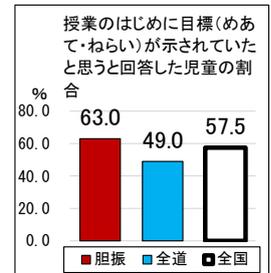


【指導方法】

○ 学校質問紙



○ 児童質問紙



【分析】

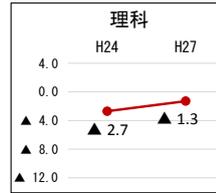
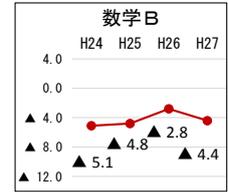
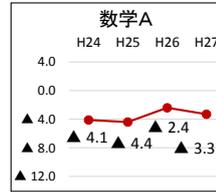
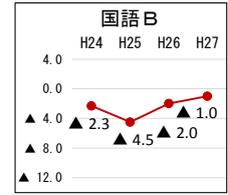
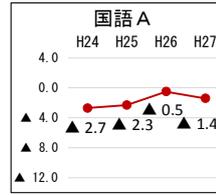
教科	〔国語A〕全国の平均正答率より2.3ポイント低く、平成26年度と比べても差が広がっている。 〔国語B〕全国の平均正答率より1.3ポイント低いが、平成26年度と比べると改善している。 〔算数A〕全国の平均正答率より3.2ポイント低く、平成26年度と比べても差が広がっている。 〔算数B〕全国の平均正答率より3.1ポイント低いが、平成26年度と比べると改善している。 〔理科〕全国の平均正答率より1.2ポイント低いが、平成24年度と比べると改善している。
家庭学習	○ 普段、1日当たり1時間以上勉強する児童の割合は、54.7%であり、全道と比べて0.1ポイント高く、全国と比べて8.0ポイント低い。 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強している児童の割合は、32.9%であり、全道と比べて2.8ポイント、全国と比べて5.5ポイント高い。
指導方法	○ 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、77.8%であるのに対し、授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した児童は63.0%であり、14.8ポイントの差がある。 ○ 授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、63.0%であるのに対し、授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した児童の割合は38.7%であり、24.3ポイントの差がある。

■胆振管内中学校の状況(学校数:44校、生徒数:3006人)

【胆振管内の平均正答率】

	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
胆振	74.4	64.8	61.1	37.2	51.7
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

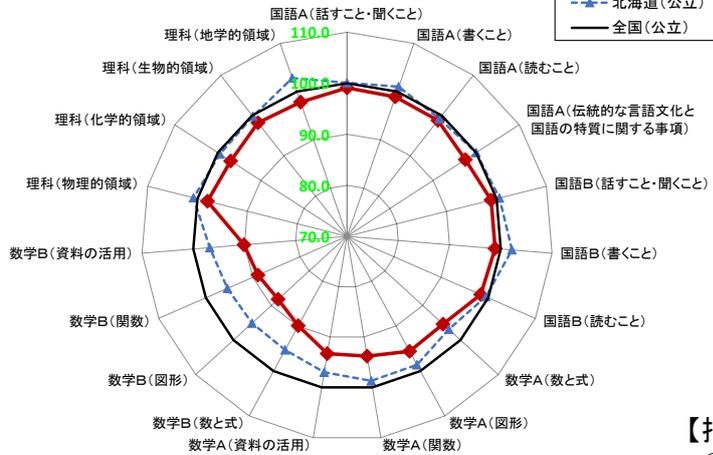
【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



※「平均正答率ー全国(公立)の平均正答率」の差の経年変化
(管内別の差の公表を開始した平成24年度からの推移)

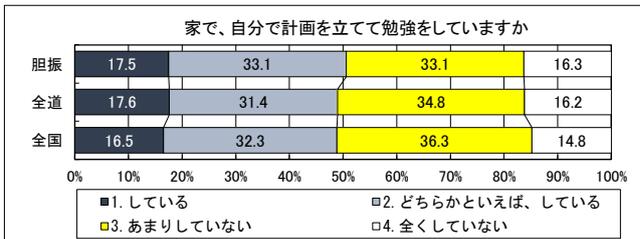
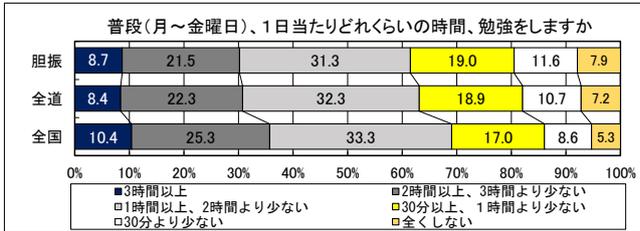
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものを(管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



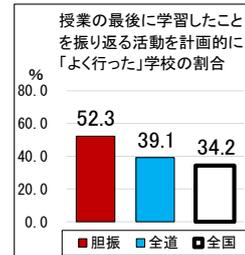
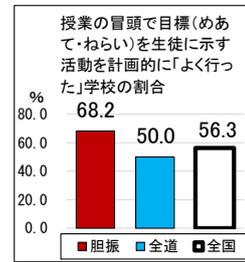
【家庭学習】

○ 生徒質問紙

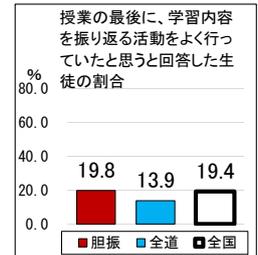
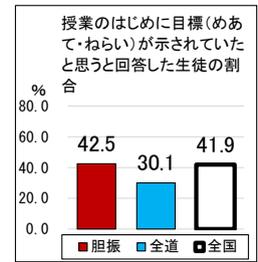


【指導方法】

○ 学校質問紙



○ 生徒質問紙



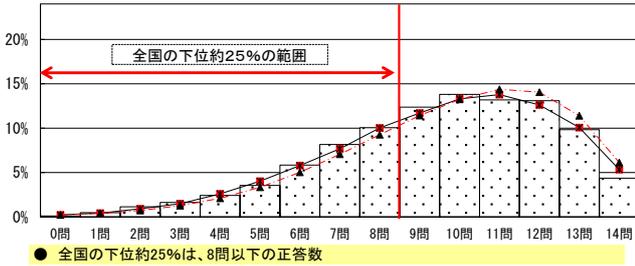
【分析】

教科	[国語A] 全国の平均正答率より1.4ポイント低く、平成26年度と比べても差が広がっている。 [国語B] 全国の平均正答率より1.0ポイント低いが、平成26年度と比べると改善している。 [数学A] 全国の平均正答率より3.3ポイント低く、平成26年度と比べても差が広がっている。 [数学B] 全国の平均正答率より4.4ポイント低く、平成26年度と比べても差が広がっており、「図形」の差が大きい。 [理科] 全国の平均正答率より1.3ポイント低いが、平成24年度と比べると改善している。
家庭学習	○ 普段、1日当たり1時間以上勉強する生徒の割合は、61.5%であり、全道と比べて1.5ポイント、全国と比べて7.5ポイント低い。 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強している生徒の割合は、17.5%であり、全道と比べて0.1ポイント低く、全国と比べて1.0ポイント高い。
指導方法	○ 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、68.2%であるのに対し、授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した生徒は42.5%であり、25.7ポイントの差がある。 ○ 授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、52.3%であるのに対し、授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した生徒の割合は19.8%であり、32.5ポイントの差がある。

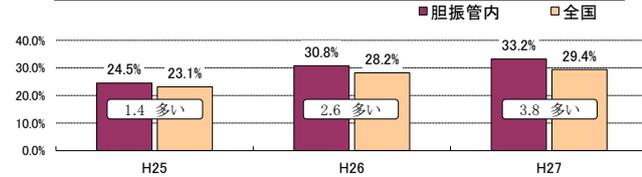
小学校国語A

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,185	9.5 / 14	67.7	10.0	2.8
北海道(公立)	42,068	9.5 / 14	68.1	10.0	2.9
全国(公立)	1,061,264	9.8 / 14	70.0	10.0	2.8

□ 胆振管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



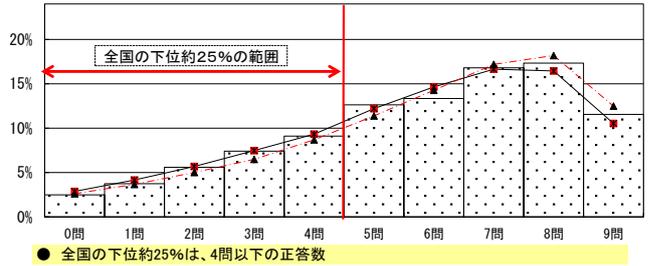
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



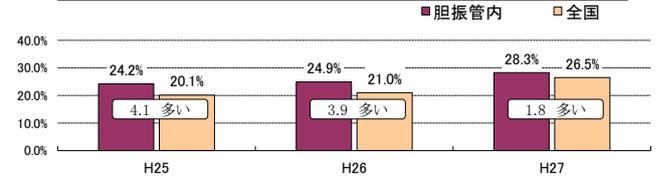
小学校国語B

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,184	5.8 / 9	64.1	6.0	2.4
北海道(公立)	42,050	5.7 / 9	63.0	6.0	2.4
全国(公立)	1,061,093	5.9 / 9	65.4	6.0	2.4

□ 胆振管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



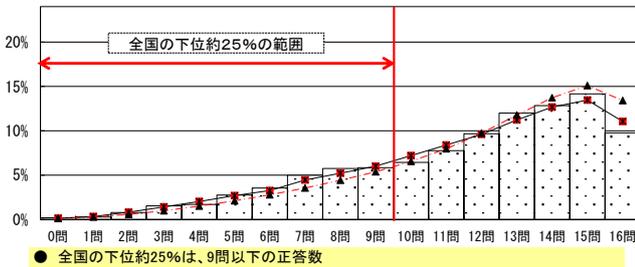
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



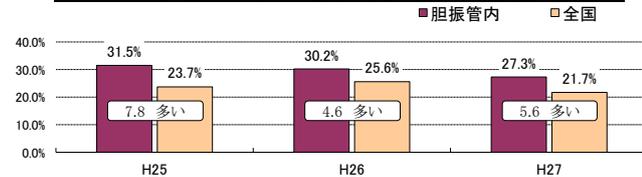
小学校算数A

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,185	11.5 / 16	72.0	12.0	3.6
北海道(公立)	42,065	11.6 / 16	72.3	12.0	3.6
全国(公立)	1,061,301	12.0 / 16	75.2	13.0	3.4

□ 胆振管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



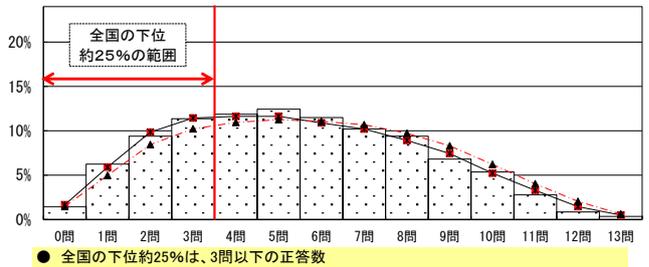
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



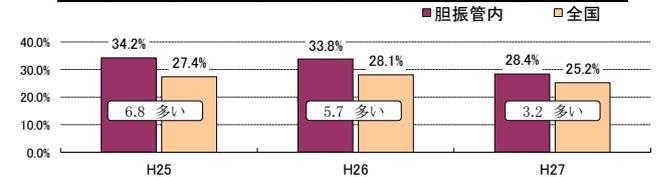
小学校算数B

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,185	5.4 / 13	41.9	5.0	2.8
北海道(公立)	42,041	5.5 / 13	42.5	5.0	2.9
全国(公立)	1,061,063	5.9 / 13	45.0	6.0	3.0

□ 胆振管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



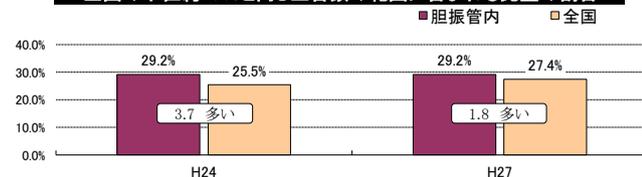
小学校理科

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,185	14.3 / 24	59.6	15.0	4.9
北海道(公立)	42,049	14.2 / 24	59.3	15.0	4.9
全国(公立)	1,060,792	14.6 / 24	60.8	15.0	5.0

□ 胆振管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



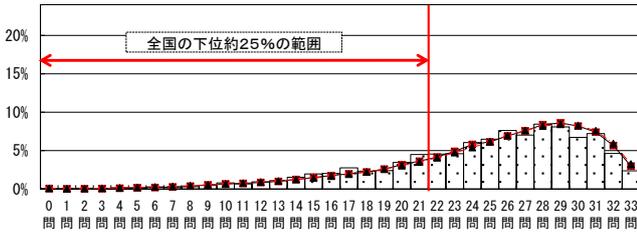
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



中学校国語A

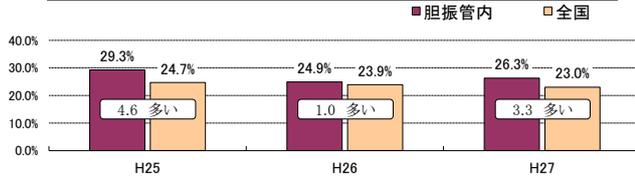
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,006	24.6 / 33	74.4	26.0	5.9
北海道(公立)	40,966	25.0 / 33	75.8	26.0	5.8
全国(公立)	1,016,451	25.0 / 33	75.8	26.0	6.0

□胆振管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、21問以下の正答数

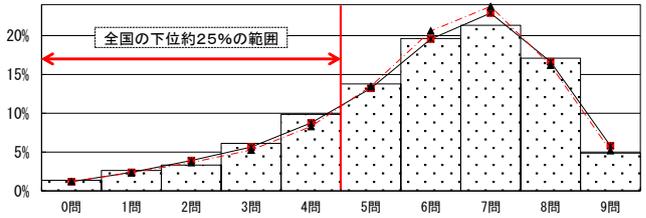
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



中学校国語B

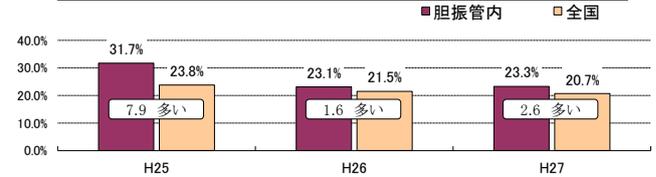
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,005	5.8 / 9	64.8	6.0	2.0
北海道(公立)	40,962	5.9 / 9	65.7	6.0	2.0
全国(公立)	1,016,575	5.9 / 9	65.8	6.0	2.0

□胆振管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、4問以下の正答数

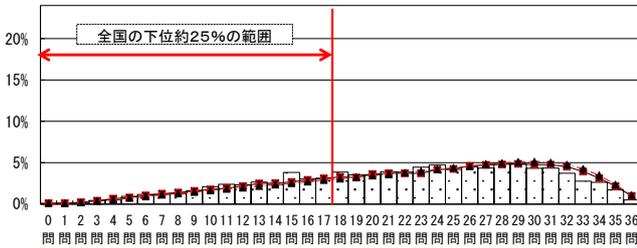
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



中学校数学A

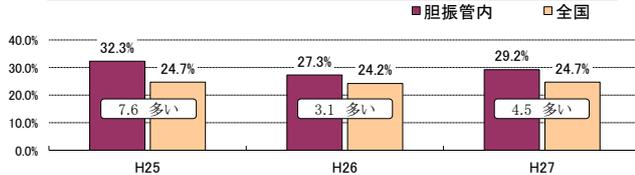
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,007	22.0 / 36	61.1	23.0	7.9
北海道(公立)	40,965	22.7 / 36	63.0	24.0	8.1
全国(公立)	1,016,737	23.2 / 36	64.4	24.0	8.0

□胆振管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、17問以下の正答数

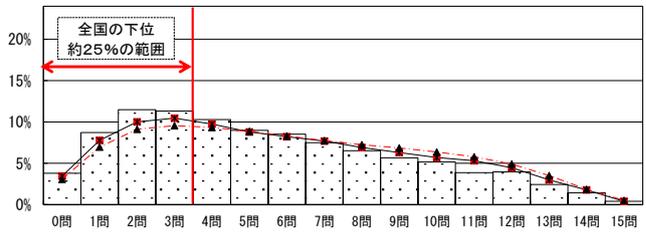
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



中学校数学B

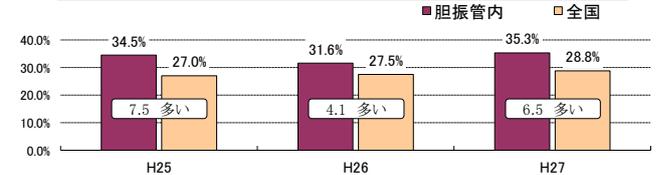
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	3,005	5.6 / 15	37.2	5.0	3.6
北海道(公立)	40,942	6.0 / 15	39.7	5.0	3.7
全国(公立)	1,016,548	6.2 / 15	41.6	6.0	3.8

□胆振管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

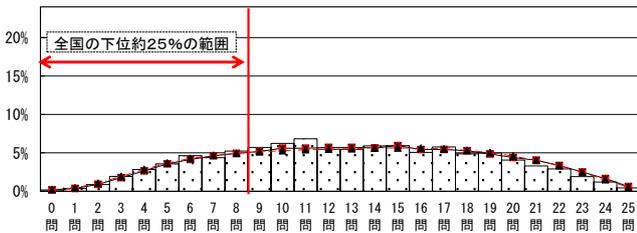
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



中学校理科

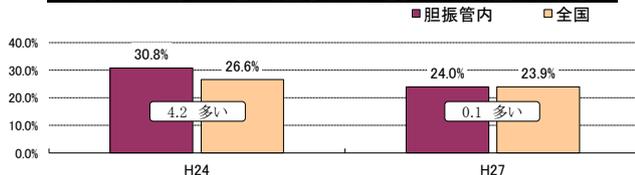
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
胆振管内	2,999	12.9 / 25	51.7	13.0	5.5
北海道(公立)	40,952	13.3 / 25	53.3	13.0	5.7
全国(公立)	1,016,572	13.3 / 25	53.0	13.0	5.7

□胆振管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、8問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



〔参考〕【平成24年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

全道	全国
31.9%	24.9%
全国との差 7.0多い	

小学校国語B

全道	全国
32.1%	27.3%
全国との差 4.8多い	

小学校算数A

全道	全国
32.6%	22.7%
全国との差 9.9多い	

小学校算数B

全道	全国
32.7%	25.0%
全国との差 7.7多い	

小学校理科

全道	全国
29.2%	25.5%
全国との差 3.7多い	